

特別講演会

主催：先導物質化学研究所

演題：DNAの特異構造を認識する分子の設計

講師：中谷和彦先生

大阪大学産業科学研究所・教授

九州大学先導物質化学研究所・非常勤講師

日時：2005年10月28日（金）午後1時より

場所：21世紀交流プラザ（箱崎キャンパス、噴水前）

中谷先和彦先生は核酸のミスマッチ塩基対の構造を人工合成リガンドで認識するユニークな研究を世界に先駆けて進めておられます。その成果は Nature Biotechnology, Nature Chemical Biology 誌等に掲載されています。今回は人工合成リガンドの分子設計から遺伝子解析への応用までお話して頂く予定です。皆様のご来聴をお待ちしています。

講演概要：私たちは特異な構造を持つDNA、特に、本来塩基対を形成しない塩基同士が対合したミスマッチ塩基対に着目し、その構造に強く結合する低分子有機化合物の開発を進め、世界に先駆けてG-G、G-A、C-Cミスマッチや、遺伝子のリピート配列が形成するヘアピン二次構造に結合する分子の開発に成功しています。講演ではDNAを有機化合物として考えることの重要性とDNAに結合する分子の設計概念について、私たちの研究を例にとって解説する予定です。

連絡先：九州大学先導物質化学研究所 丸山 厚

TEL:092-642+3097、maruyama@ms. i foc. kyushu-u. ac. jp